

新幹線駅からの二次交通の整備状況（概況）

【道南における移動】

- JR北海道が、新函館北斗駅－函館駅間にアクセス列車を運行(16往復)
- 函館バスなどが、函館や大沼・鹿部・江差など各方面に1日計50往復以上の路線バスを運行
- 函館タクシーなどが、函館市内への定額タクシーを運行
- 大沼交通などが、新幹線駅を起点とする観光バスや観光タクシーを運行
- 函館帝産バスが、新函館北斗駅と函館空港を結ぶ路線バスを運行

【道南から道内他地域への展開】

- JR北海道が新函館北斗駅－札幌駅間に特急列車を運行(12往復[←新:9往復])
- 現在、函館－札幌間で運行されている都市間高速バス(14往復)が新函館北斗駅を経由
- 新函館北斗駅から登別など道央方面への新たな企画観光バスを運行
- 函館空港から丘珠空港・新千歳空港での乗継ぎや札幌圏での鉄道の乗継ぎ等により、道東・道北方面への展開を促進(モーターの実施(FDAの直行チャーター便により中標津・稚内で実施))

【新函館北斗駅】

| 目的地・方面 | 交通ネットワークの整備状況 |
|--------------------|---|
| 函館中心部・函館駅 | <ul style="list-style-type: none"> ○ アクセス列車「はこだてライナー」 【16往復、基本3両(定員439人)】 極端に混雑する場合の対応としてホム6両化を実施 ○ 路線バス 【計:約50往復】〔函館バス〕 ○ 定期観光バス〔函館バス、北海道観光バスなど〕 ○ 定額タクシー〔函館タクシー、道南ハイヤーなど〕 |
| 湯の川・函館空港 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 路線バス 【計:湯の川13往復程度、空港5往復】〔函館帝産バスなど〕 ○ 定額タクシー〔函館タクシー、道南ハイヤーなど〕 |
| 大沼・鹿部 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 路線バス 【大沼・鹿部 計:3往復】〔函館バス〕 ○ 定期観光バス〔北都交通など〕 ○ シャトルバス【大沼】〔大沼交通〕 |
| 江差・奥尻・松前 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 路線バス 【江差 計:5往復】〔函館バス〕 ○ 航空機 【函館空港－奥尻空港 新:1往復】〔HAC〕 ○ 定期観光バス【江差・松前名所周遊号】〔函館バス〕 |
| 札幌 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 特急「スーパー北斗」「北斗」【12往復(現行:9往復から増便)】 ○ 都市間バス 【新:14往復】〔中央バス、北都交通など〕 ○ 航空機【函館－丘珠 新:5往復、新千歳 新:2往復】〔HAC、ANA〕 |
| 洞爺湖・登別・ 倶知安・ニセコ | <ul style="list-style-type: none"> ○ 特急「スーパー北斗」「北斗」(周辺停車駅で普通列車や路線バスに乗換え) ○ 企画観光バス【洞爺・登別】〔北都交通など〕 |
| 道東・道北 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 航空機〔丘珠・新千歳空港で道東・道北便に乗換え〕〔HAC、ANA〕 ○ 鉄道・都市間バス〔札幌等で道東・道北方面への特急などに乗換え〕 |
| 駅周辺の交通関連施設等の整備 | [南] ○ バス 路線バス等乗降場5台分、貸切バス駐車場20台分 ○ タクシー 乗降場3台分、タクシープール36台分 ○ 駐車場 立体584台分(開業時臨時約1,000台分) ○ レンタカー会社7社、タクシー会社1社が営業所を開設 |
| | [北] ○ バス 乗降場 大型1台分、小型1台分 ○ タクシー 乗降場2台分、タクシープール6台分 |

【木古内駅】

| 目的地・方面 | 交通ネットワークの整備状況 |
|----------------|--|
| 木古内町内 | ○ 観光タクシー〔町内事業者〕 |
| 函館市内・函館駅 | ○ 鉄道 【現行：9往復】〔道南いさりび鉄道（地域情報発信列車の運行）〕 ○ 路線バス 【現行：6往復】〔函館バス〕 |
| 松前・知内 | ○ 路線バス 【現行：10往復】〔函館バス〕 ○ 定期観光バス 【江差・松前名所周遊号】〔函館バス〕 【江差・松前周遊フリーパス～千年北海道手形～】 〔新幹線木古内駅活用推進協議会〕 |
| 江差・奥尻 | ○ 路線バス 【現行：6往復】〔函館バス〕 ○ 定期観光バス 【江差・松前名所周遊号】〔函館バス〕 【江差・松前周遊フリーパス～千年北海道手形～】 〔新幹線木古内駅活用推進協議会〕 ○ フェリー〔江差港で奥尻行フェリーに乗換え〕〔ハートランドフェリー〕 |
| 駅周辺の交通関連施設等の整備 | 〔南口〕 ○ バス 路線バス等乗降場5台分 ○ タクシー 乗降場1台分、タクシープール3台分 ○ 駐車場 東側 乗用103台分・大型7台分、西側 乗用37台分 ○ レンタカー会社2社が道の駅「みそぎの郷きこない」に営業所を開設 |
| | 〔北口〕 ○ 駐車場 乗用209台分 |

◆今後のスケジュール

| 時期 | 取組内容 |
|----|---|
| 1月 | ・新幹線駅からの二次交通の整備状況の取りまとめ（公表） ・新幹線と二次交通の接続ダイヤ等にかかる関係機関の調整 |
| 2月 | ・新幹線二次交通ポータルサイトの開設 ・交通マップの作成（道内外でのPR） ・新幹線駅からの二次交通（ルート・ダイヤ等）の確定・情報発信 ・開業日等における輸送体制等の決定 |
| 3月 | ・開業準備（開業日の体制等についての最終調整） ・北海道新幹線開業（26日） |

※ 北海道新幹線開業戦略推進会議の交通戦略部会において、全体調整を実施。